



～ 全国安全週間準備期間活動展開中 ～

# 建災防山口 NEWS

令和8年6月10日 第214号  
建設業労働災害防止協会山口県支部  
TEL:083(924)3743  
FAX:083(923)7252  
HP: [建災防山口県支部](#) → [検索](#)

## ～ 第62回（令和8年度）通常代議員会を開催 ～

6月5日に、「第62回建設業労働災害防止協会山口県支部通常代議員会」を開催しました。

開会に先立ち、労働災害により物故された方々の尊い御霊に対して黙祷を捧げました。

中村支部長の開会挨拶に続いて、提出議案について審議されました。審議の結果、理事及び代議員の選任の他、各議案とも原案どおり可決・承認されました。

昨年度の建設業における死亡災害は2件で、昨年3件から1件減少しました。平成20年に建設業における死亡災害ゼロを達成して以来、17年間死亡災害を撲滅できておりません。建設業が将来にわたり、社会から信頼され、安定的に発展し続けていくためには、建設工事に従事するすべての方々が、安心して働くことができる、安全で魅力ある職場環境づくりが非常に重要です。

建災防山口県支部は、引き続き労働災害防止事業に積極的に取り組んでまいりますので、今後とも皆様のご協力を賜りますようお願いいたします。

また、県内の災害事例の中には、会員以外の事業場で発生した災害が見受けられます。そのような事例を少しでも減らすためにも、広報活動を通じ新規の会員が増えるよう、努めてまいります。

- (1) 開催日時 令和8年6月5日(金) 13:00～14:00
- (2) 開催場所 山口県商工会館4階 会議室
- (3) 議案 ① 第1号議案 令和7年度事業報告及び収支決算報告に関する件  
② 第2号議案 令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件  
③ 第3号議案 理事及び監事の選任に関する件  
④ 第4号議案 代議員の選任に関する件

## ～ 令和8年度「コスモス」説明会のご案内 ～

建設業労働安全衛生マネジメントシステム(コスモス)の説明会がオンライン形式で開催されます。

労働安全衛生マネジメントシステムは、事業者が労働者の協力の下に「計画(Plan)ー実施(Do)ー評価(Check)ー改善(Act)」という一連の過程を定めて、継続的な安全衛生管理を自主的に進めることにより、労働災害の防止と労働者の健康増進、さらに進んで快適な職場環境を形成し、事業場の安全衛生水準の向上を図ることを目的とした安全衛生管理の仕組みです。「コスモス」は、建設業における特異性に対応したものです。中小建設事業場向けには、「コンパクトコスモス」も用意されています。

建災防では、コスモス基準に適合した企業に対し、「コスモス」認定を行っています。「コスモス」認定により、公共工事等発注者の評価に加点があります。

この機会にぜひご参加ください。

- (1) 開催日 第1回 7月16日(木) 13:30～15:30  
第2回 9月11日(金) 13:30～15:30
- (2) 参加方法 事前登録制 各回とも5月25日(月)から開催日の7日前まで受付け
- (3) 内容 コスモス(コンパクトコスモス含む)の概要、導入効果など
- (4) 対象者 建設業関係者の方はどなたでもご参加いただけます。
- (5) 定員 各回100名
- (6) 開催方式 Zoomによるオンライン方式
- (7) 参加費 無料
- (8) 主催 建設業労働災害防止協会



申込先はこちら

## ～令和 8 年度 高度安全機械等導入支援補助金事業～

建設業の三大災害の一つに「建設機械・クレーン等災害」があります。建設機械と作業者の接触や、過負荷による移動式クレーンの転倒等が、毎年のように繰り返されています。

一方、近年の技術の進展に伴い、事故・災害の防止をサポートする様々な技術開発が行われおり、建設現場の車両系機械等においても、安全機能を有する機械等の開発が進められています。

これらの中でも特に労働災害の防止に有効な機械等の活用を推進していくことにより、上記のような労働災害の減少が期待されます。

しかし、資力の乏しい中小企業においては、これらの導入は一般的には困難です。

本事業は、中小企業に対し高度安全機械等の導入に要する費用の一部を補助するものです。

事業の概要は下記のとおりです。

### 記

1. 対象 : 建設業許可を有する中小企業
2. 補助対象機械 : 積載形トラッククレーン、油圧ショベル、ホイールローダー、締固め用機械
3. 補助金交付額 : 補助対象経費（見積額）の 1/2  
1 台当たりの上限 : 100 万円（申請する建設機械の種類によって異なります。）  
同一申請者当たりの年度内申請上限 : 500 万円
4. Web 申請登録期間 : 令和 8 年 5 月 15 日(金)～令和 9 年 1 月 28 日(木)  
予算を上回る申請があった場合、上記期間の途中であっても  
公募を中止することがあります。

詳細は建災防のホームページで確認ください。



詳細はこちら

## ～「安全管理士」による安全パトロールを実施しませんか〔無料〕～

建災防の安全管理士は、中国 5 県（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）の土木・建築工事等の現場において、労働安全水準向上のための安全パトロール等を行っています。

### 1 安全パトロール（個別指導）の対象等

- (1) 中小総合工事業者等が請け負っている現場（中国 5 県）が対象となります。  
（元請・下請は問いません）
- (2) 内容は、現場のパトロール（パトロール結果説明を含む）です。
- (3) 個別指導に係る全ての経費は原則無料です。
- (4) 安全パトロール（個別指導）に対するアンケート（別配布）記入についてご協力をお願いします。

### 2 その他の業務

会社で行う安全大会、研修等における安全に関する「講演」等も行っています。（対象の地域等は安全パトロールと同じです）

### 3 お申し込み

下記のお問い合わせ先にご連絡をいただき、日程等を調整した上で、

「派遣要請書」によりお申し込みください。

お問い合わせ先・・・建設業労働災害防止協会広島県支部

詳細は建災防のホームページで確認ください。



詳細はこちら

## ～ 令和 8 年度 会費納入のお願い ～

会員各位より申告いただいた前年度の年間完成工事高をもって算定した年会費の請求書は、先月下旬に各分会を通して送付させて頂きました。早期の会費納入をよろしくお願いいたします。

### 令和 8 年の業種別災害発生状況（休業 4 日以上）

山口労働局

※コロナウイルス感染症り患による労働災害を除く

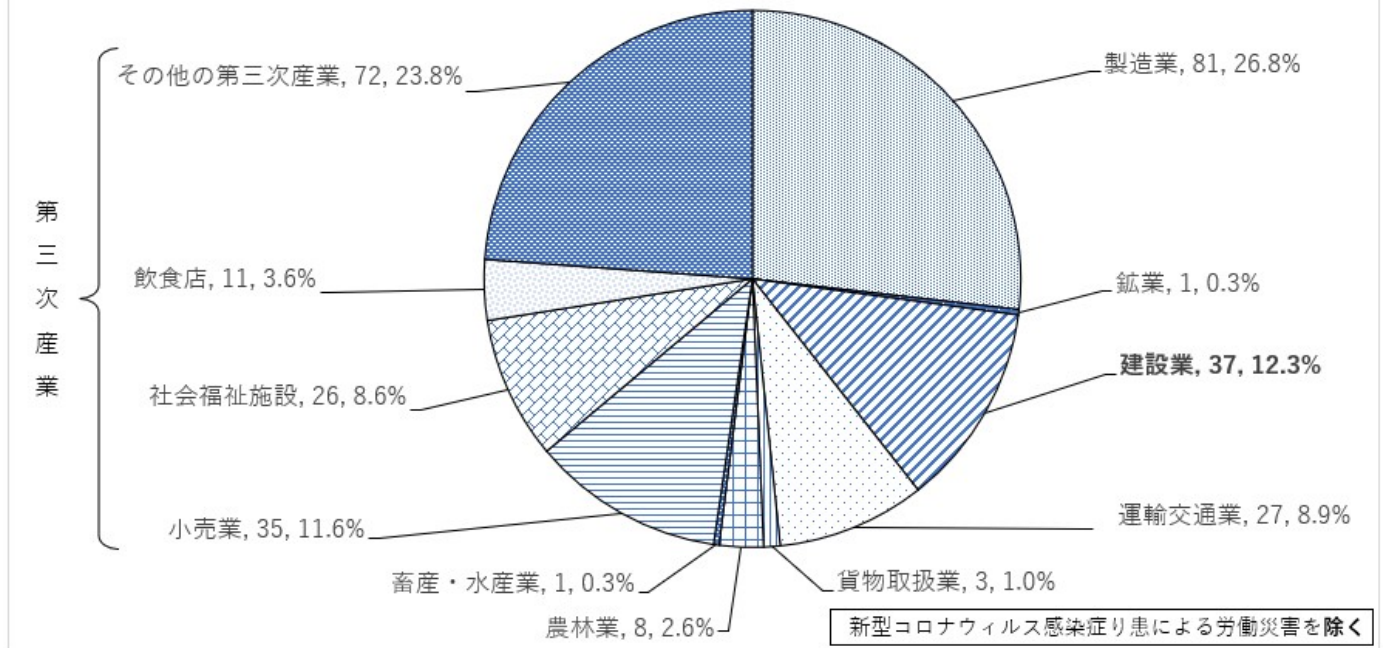
令和 8 年 4 月末現在

労働者死傷病報告による

業種	死亡 (前年同期値)	休業災害	合計	構成比※	対前年 増減数	増減率	転倒災害件数					高齢労働者（60歳以上）				
							死亡	休業災害	合計	構成比※	占有率	死亡	休業災害	合計	構成比※	占有率
全産業	1 (3)	301	302	100.0%	-68	-18.4%	0	83	83	100.0%	27.5%	0	91	91	100.0%	30.1%
製造業	0 (0)	81	81	26.8%	-8	-9.0%	0	17	17	20.5%	21.0%	0	23	23	25.3%	28.4%
鉱業	0 (0)	1	1	0.3%	+1	-	0	0	0			0	0	0		
建設業	1 (0)	36	37	12.3%	-14	-27.5%	0	4	4	4.8%	10.8%	0	8	8	8.8%	21.6%
運輸交通業	0 (0)	27	27	8.9%	-19	-41.3%	0	7	7	8.4%	25.9%	0	5	5	5.5%	18.5%
貨物取扱業	0 (0)	3	3	1.0%	+1	+50.0%	0	2	2	2.4%	66.7%	0	0	0		
農林業	0 (1)	8	8	2.6%	-4	-33.3%	0	1	1	1.2%	12.5%	0	3	3	3.3%	37.5%
畜産・水産業	0 (0)	1	1	0.3%	-1	-50.0%	0	0	0			0	1	1	1.1%	100.0%
第三次産業	0 (2)	144	144	47.7%	-24	-14.3%	0	52	52	62.7%	36.1%	0	51	51	56.0%	35.4%
小売業	0 (0)	35	35	11.6%	-9	-20.5%	0	12	12	14.5%	34.3%	0	17	17	18.7%	48.6%
社会福祉施設	0 (0)	26	26	8.6%	+2	+8.3%	0	11	11	13.3%	42.3%	0	12	12	13.2%	46.2%
飲食店	0 (0)	11	11	3.6%	-2	-15.4%	0	3	3	3.6%	27.3%	0	0	0		
その他の第三次産業	0 (2)	72	72	23.8%	-15	-17.2%	0	26	26	31.3%	36.1%	0	22	22	24.2%	30.6%

※端数処理上、合計値が100%にならないことがある。

### 令和8年の業種別災害発生状況（休業4日以上）



### 令和 8 年 建設業関連の死亡災害速報

令和 8 年 4 月集計 死亡災害報告による

本年累計	1 人	内交通事故	0 人
前年同期	0 人		0 人

災害発生	年齢	事故の型	起因物	災害の概要
3 月	30 歳代	はさまれ、巻き込まれ	その他の装置、設備	集じん装置のホップ側面にあるマンホールに上半身とバキュームカーのホースを入れて、ホップ内に吊り下げられたガス遮断板とケーシングの間で灰吸出し作業を行っていたところ、ガス遮断板の上部から落下した灰によりガス遮断板がマンホール側へ押し出されたため、ガス遮断板とケーシングの間に上半身を挟まれたもの。